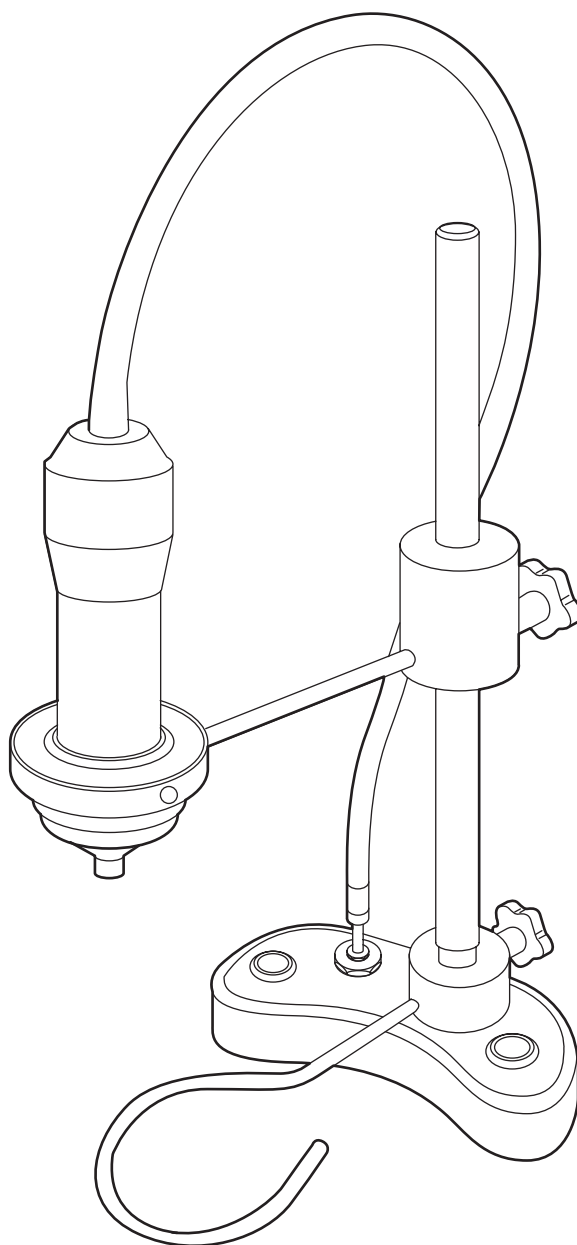


Pour-over System

取扱説明書



目 次 頁

● 安全上の注意事項	1 ~ 2
● 各部の名称	3
● 操作方法	4
始業時の準備	4
抽出方法	4
終業時手順	4
● 画面表示	5 ~ 11
● 調整	14
● 故障かな?	15
● 仕様	15
● 製品保証書、無料修理規定	裏表紙

このたびは modbar Pour-over System をお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口に手を近づけないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。

ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

運転中、可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。

排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

洗浄剤をドリンクに混入させないでください。

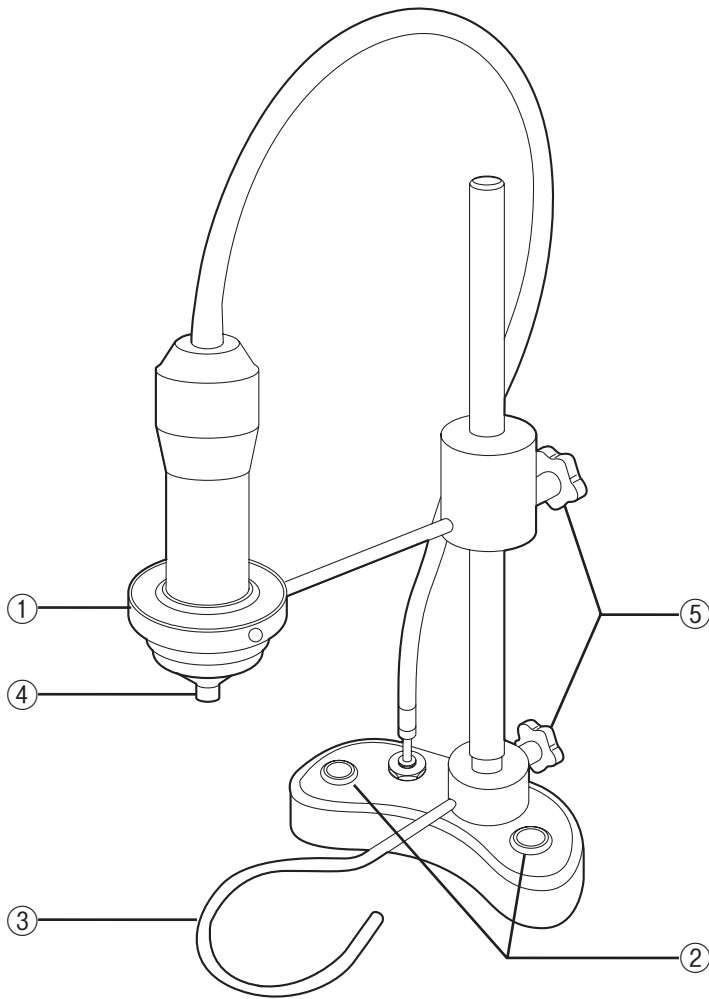
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

断水の時はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。

断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。タンクの水を入れ替えてください。

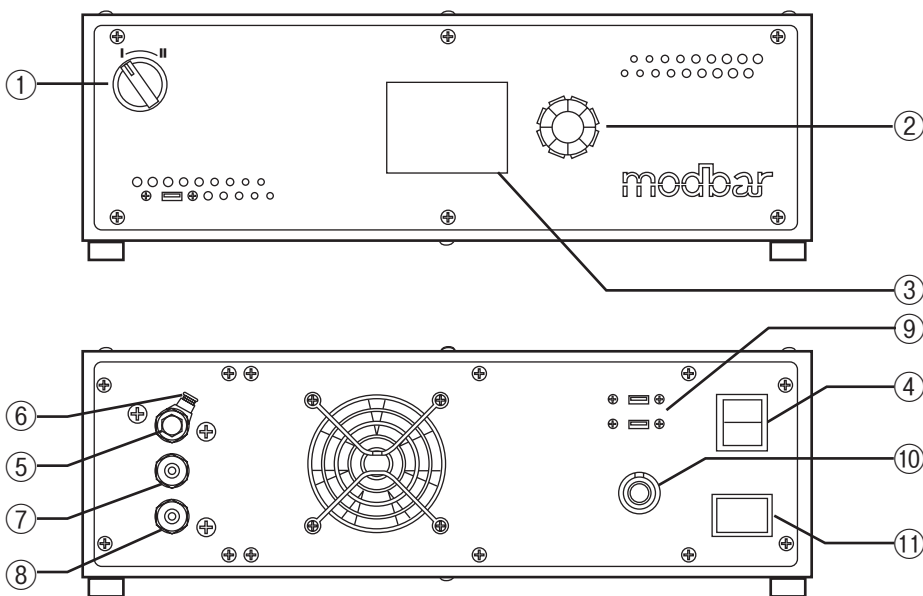
設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

各部の名称



【抽出部】

- ① ワンドホルダー
- ② 抽出スイッチ
- ③ ドリッパーホルダー
- ④ プアオーバーノズル
- ⑤ 高さ調節ノブ

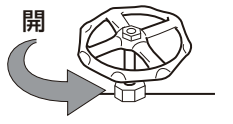


【モジュール部】

- ① ヒータースイッチ
- ② ジョグダイヤル
- ③ タッチディスプレイ
- ④ 電源スイッチ
- ⑤ 流量コントロールツマミ
- ⑥ プアオーバー接続部
- ⑦ 給水接続部
- ⑧ 排水接続部
- ⑨ USBポート
- ⑩ プアオーバーケーブル接続部
- ⑪ 電源コード差込口

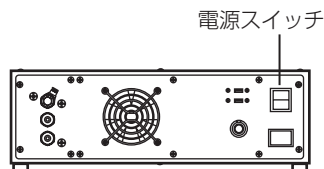
始業時の準備

- 1** 水道の元栓を開きます。

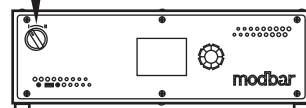
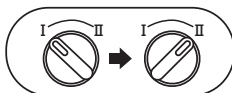


- 2** モジュール部背面の電源スイッチを「I」にします。

電源 ON = I
電源 OFF = 0

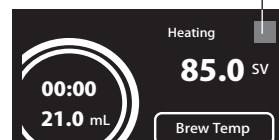


- 3** モジュール部前面左のヒータースイッチを「II」の位置に回します。



- 4** 約5分後、モジュール部ディスプレイの準備完了インジケータが赤から緑に変われば適温です。

準備完了インジケータ



抽出方法

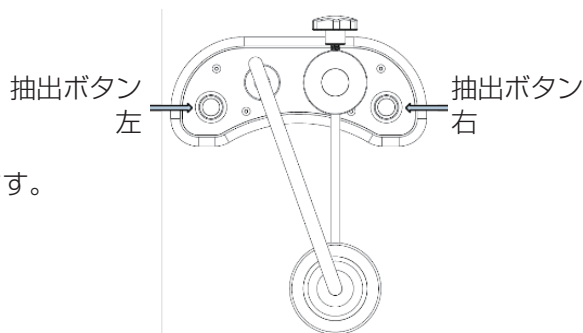
抽出は、左ボタン または 右ボタンを押して開始できます。

左右のボタンは、あらかじめ設定されているプログラムに従って一定量を注入するよう、または手動で注入するように設定できます。(プロファイル選択画面を参照)。

- ・ コーヒー粉を入れたドリッパーをドリッパーホルダーにセットします。
- ・ ドリッパーの下に空のサーバーをセットします。

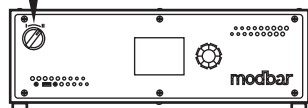
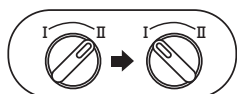
抽出を開始するには、いずれかのボタンを押します。

抽出ボタンを再度押せば、抽出をキャンセルできます。



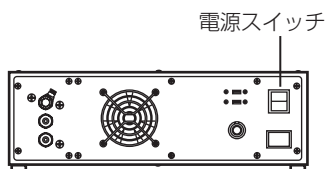
終業時手順

- 1** モジュール部前面左のヒータースイッチを「I」の位置に回します。

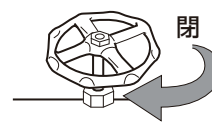


- 2** モジュール部背面の電源スイッチを「0」にします。

電源 ON = I
電源 OFF = 0



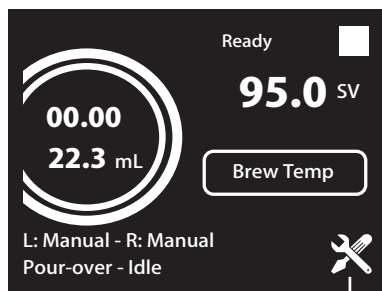
- 3** 水道の元栓を閉めます。



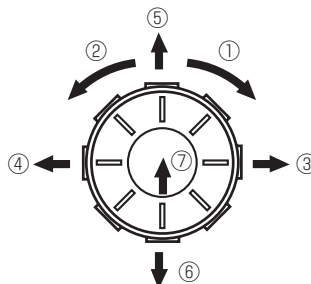
画面表示

画面表示ツリー

■ホーム画面



■ジョグダイヤル



- ① 右に回す…数値は 1 ずつ増加
- ② 左に回す…数値は 1 ずつ減少
- ③ 右に押す…数値は 10 ずつ増加
- ④ 左に押す…数値は 10 ずつ減少
- ⑤ 上に押す…数値は 0.1 ずつ増加
- ⑥ 下に押す…数値は 0.1 ずつ減少
- ⑦ 押す……決定

●文字入力

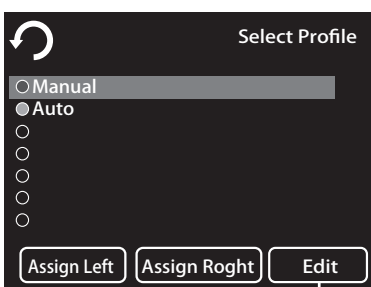
①②左右に回すとアルファベット (a~z)、-、.、0~9 の順に表示されます。

⑤⑥上下に押すとアルファベットは大文字で表示されます。

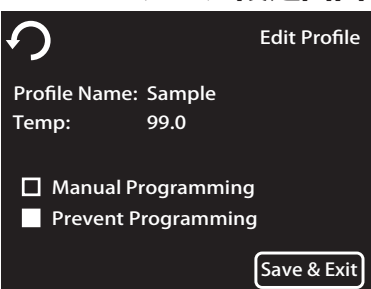
■プログラム画面



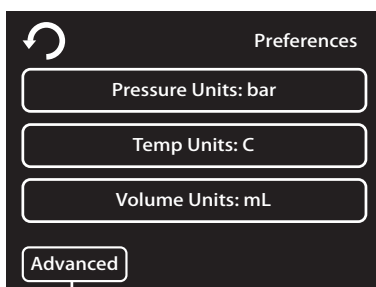
■プロフィール選択画面



■プロフィール設定画面



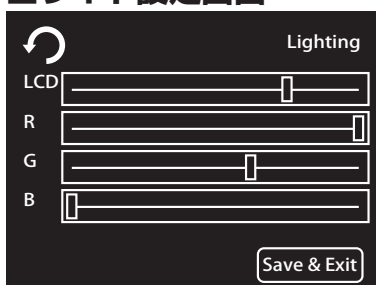
■基本設定画面



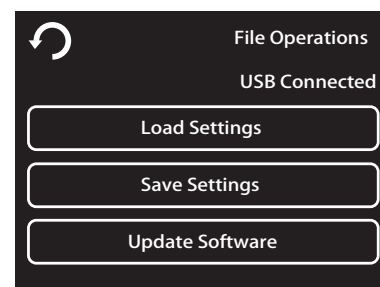
■詳細設定画面



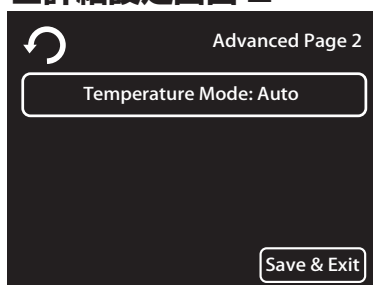
■ライト設定画面



■バージョン設定画面



■詳細設定画面 2



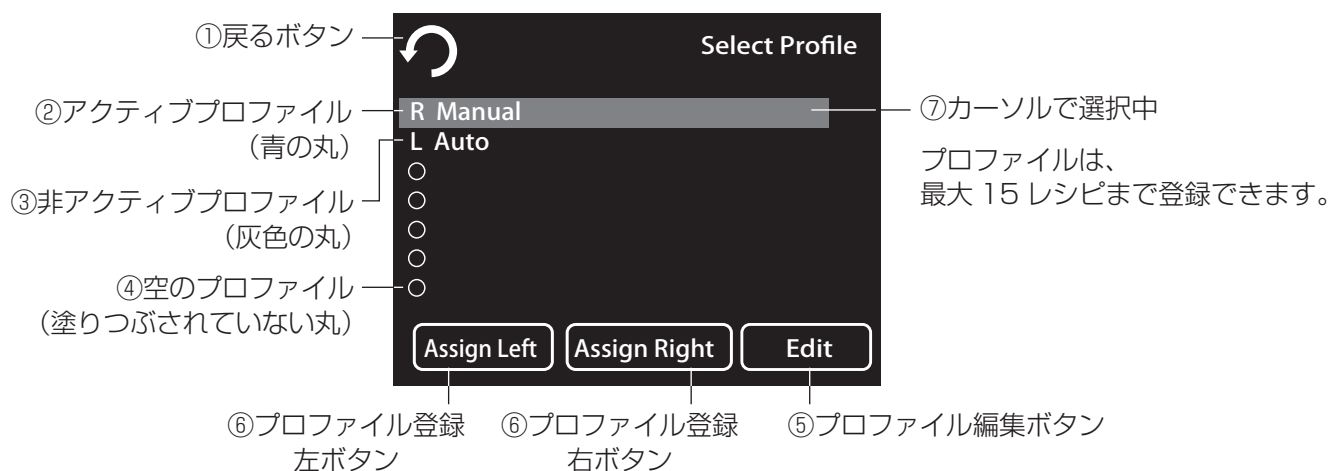
ホーム画面



- 現在値 : アクティブな加熱ゾーン（加熱ゾーンボタンで選択）の温度の現在値。
- ① 設定温度 : アクティブな加熱ゾーンの現在の設定温度の値。
設定温度の変更は、プロフィール設定画面で行ってください。
- ② 準備完了インジケータ : 正方形のアイコンでマシンが使用できる温度になっているかどうかを表します。
マシンの電源を入れると、すべての温度ゾーンが設定温度に加熱されるまでインジケータは赤（Heating）で表示されます。設定温度まで加熱されると、アイコンは緑（Ready）に変わり、抽出できる状態であることを表します。
- ③ 加熱ゾーン : 自動温度設定モードでは、このボタンは使用できません。
手動温度設定モードでこのボタンを押すと、プアオーバーシステムの2つの加熱ゾーン、インレットボイラー、アウトレットボイラーが順番に表示されます（9ページの「詳細設定画面」を参照してください）。
- ④ 設定ボタン : 基本設定画面を表示します。
- ⑤ マシンステータス : 本体とタップの現在のステータスを表示します。
- ⑥ マシン名 : マシンの名前を表示します（詳細設定でユーザが変更可能）
- ⑦ アクティブな抽出プロフィール : 現在抽出ボタンに設定されているプロフィールを表示します。
- ⑧ 流量読み出し値 : 抽出動作時（手動、自動、リンス）のリアルタイムの流量情報を表示します。
- ⑨ 秒数読み出し値 : 抽出の現在の秒数を表示します。

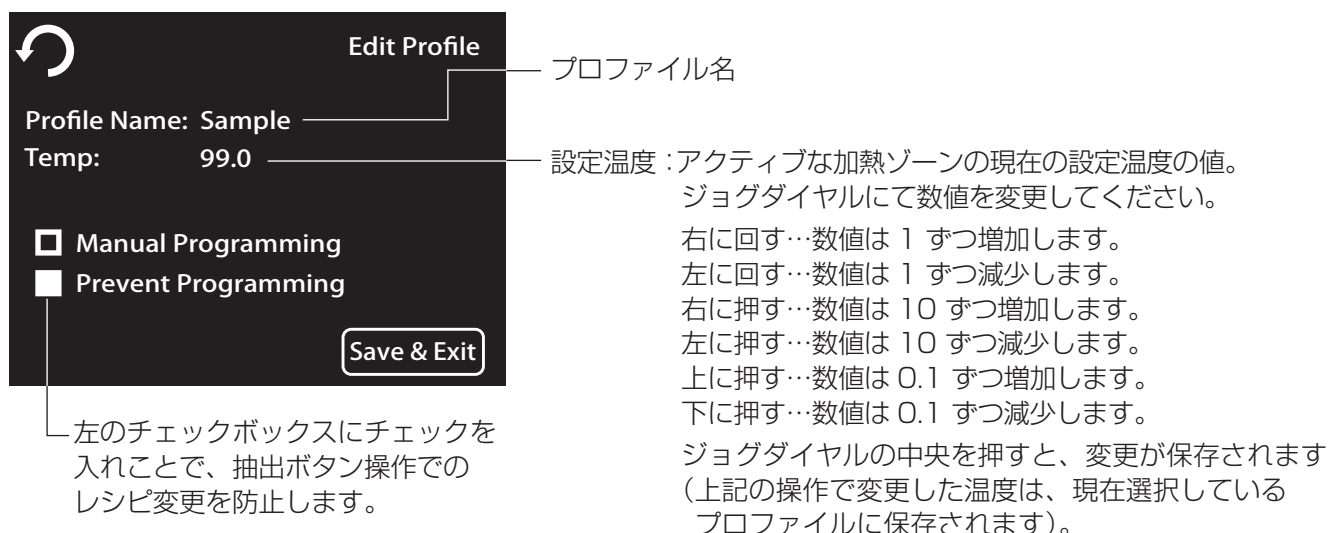
画面表示

プロフィール選択画面



- ①戻るボタン : 前の画面に戻ることができます。
- ②アクティブプロフィール : 抽出時に使用される有効なプロフィールで R・L で示されます。
- ③非アクティブプロフィール : プロファイルデータは設定されているが現在有効ではないプロフィールで、灰色で塗りつぶした丸で示されます。
- ④空のプロファイル : 何も表示されていないプロフィール欄で、プロフィールデータが入力されるまで使用できません。空のプロファイルは塗りつぶされていない丸で示されます。
- ⑤プロフィールの編集 : カーソルで選択している状態でプロフィール編集ボタンを押すと、プロフィール設定画面になりプロフィールデータを編集できます。
- ⑥プロフィールの登録 (左・右) : カーソルで選択している状態でプロフィール決定ボタンを押すと、プロフィールが抽出ボタンに決定されます。
「Assign Left」…左側の抽出ボタンに登録します。
「Assign Right」…右側の抽出ボタンに登録します。
- ⑦カーソルで選択中 : カーソルで選択されているプロフィールを示します。
プロフィールのリストは、ジョグダイヤルを回して、または上下に動かして移動できます。ジョグダイヤルの中央を押すと選択したプロフィールが有効になります。

プロフィール設定画面



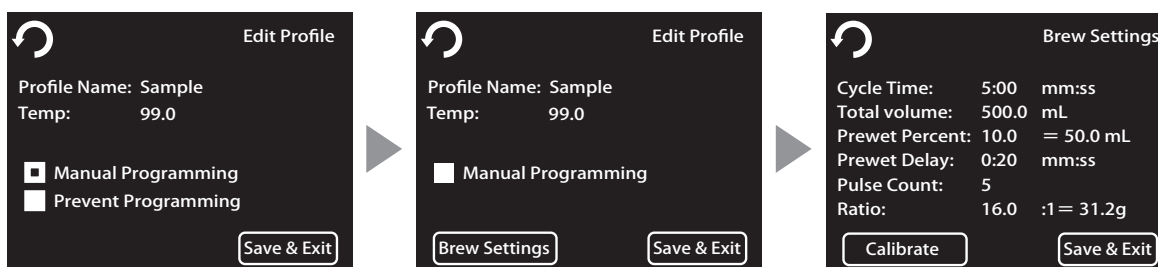
プロフィール設定

■抽出ボタンへの抽出プロフィール登録方法

- 1 設定を行いたい左か右の抽出ボタンを長押しします。(5 秒間)
- 2 抽出ボタンが青く点滅し、抽出が開始されます。(第 1 投)
- 3 任意のタイミングで選択した抽出ボタンを押し、お湯を止めます。(蒸らし時間の調整)
- 4 再度抽出ボタンを押すと、再び抽出が開始されます。(第 2 投)
- 5 任意のタイミングで抽出ボタンを押し、お湯を止めます。(透過時間の調整)
抽出完了動作は、抽出ボタンを長押しすると、両方の抽出ボタンが素早く数回点滅して抽出が止まります。これで抽出の登録が完了しました。

※ 上記、**3**、**4**を繰り返して、第 3 投、第 4 投と間欠抽出の設定ができます。

プロフィール設定を手動で変更する場合は、下記画面(左図)にて「Manual Programming」を押します。白色に変わり、「Brew Settings」が表示されます。(中央図)「Brew Settings」を押してプロフィールを設定してください。(右図)



■抽出時間の設定

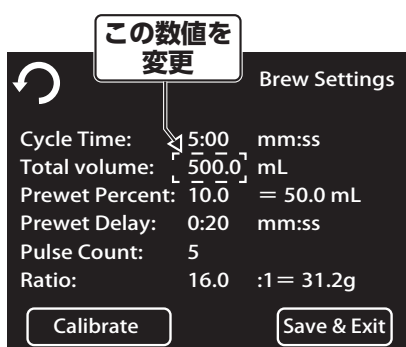


抽出時間の設定ができます。

「Cycle Time」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

右に回す…数値は 1 秒ずつ増加。 左に回す…数値は 1 秒ずつ減少。
右に押す…数値は 10 秒ずつ増加。 左に押す…数値は 10 秒ずつ減少。
上に押す…数値は 0.1 秒ずつ増加。 下に押す…数値は 0.1 秒ずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

■合計抽出量の設定



合計抽出量の設定ができます。

「Total volume」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

右に回す…数値は 1mL ずつ増加。 左に回す…数値は 1mL ずつ減少。
右に押す…数値は 10mL ずつ増加。 左に押す…数値は 10mL ずつ減少。
上に押す…数値は 0.1mL ずつ増加。 下に押す…数値は 0.1mL ずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

画面表示

プロフィール設定 つづき

■ 蒸らし抽出の設定



蒸らし抽出の設定ができます。
総容量に対するパーセンテージで表されます。
「Prewet Percent」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

右に回す…数値は 1% ずつ増加。 左に回す…数値は 1% ずつ減少。
右に押す…数値は 10% ずつ増加。 左に押す…数値は 10% ずつ減少。
上に押す…数値は 0.1% ずつ増加。 下に押す…数値は 0.1% ずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

■ 蒸らし抽出と残りの抽出までの時間の設定



蒸らし抽出と残りの抽出までの時間の設定ができます。
「Prewet Delay」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

右に回す…数値は 1 秒ずつ増加。 左に回す…数値は 1 秒ずつ減少。
右に押す…数値は 10 秒ずつ増加。 左に押す…数値は 10 秒ずつ減少。
上に押す…数値は 0.1 秒ずつ増加。 下に押す…数値は 0.1 秒ずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

■ パルス数の設定（抽湯回数の調整）

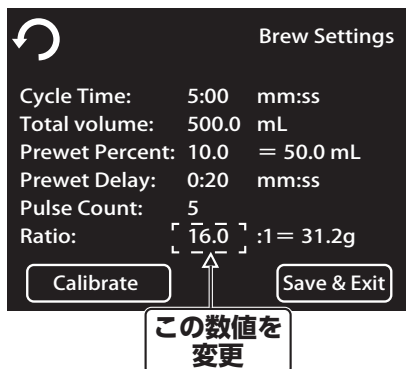


蒸らしを除いた抽出量の分割数が設定できます。
「Pulse Count」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

右に回す…数値は 1 パルスずつ増加。 左に回す…数値は 1 パルスずつ減少。
右に押す…数値は 10 パルスずつ増加。 左に押す…数値は 10 パルスずつ減少。
上に押す…数値は 1 パルスずつ増加。 下に押す…数値は 1 パルスずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

設定範囲：1 ～ 12 パルス

■ 比率抽出の設定



コーヒー粉と水の比率によつての抽出の設定ができます。
水量と入力した比率に基づいてコーヒーの量を計算します。

「Ratio」の横の数値を押します。
ジョグダイヤルにて数値を変更してください。

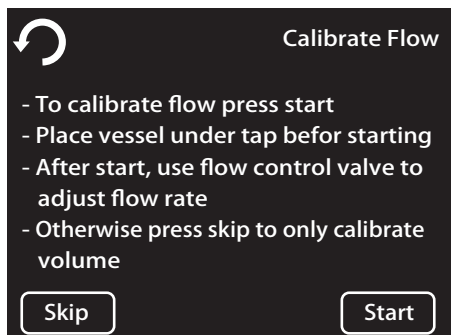
右に回す…数値は 1 パルスずつ増加。 左に回す…数値は 1 パルスずつ減少。
右に押す…数値は 10 パルスずつ増加。 左に押す…数値は 10 パルスずつ減少。
上に押す…数値は 1 パルスずつ増加。 下に押す…数値は 1 パルスずつ減少。
ジョグダイヤルの中央を押すと、変更が保存されます。

設定範囲：最小 1 : 1 ～最大 24 : 1

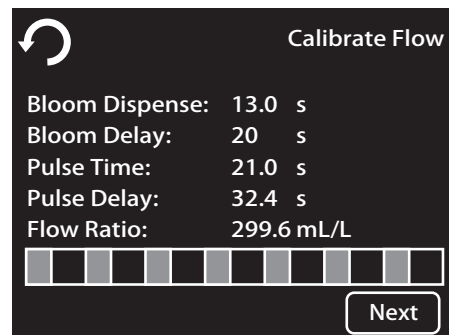
9 全ての数値を設定後、左下の「Calibrate」を押します。

■作成したプロファイルの確認と流量の調整

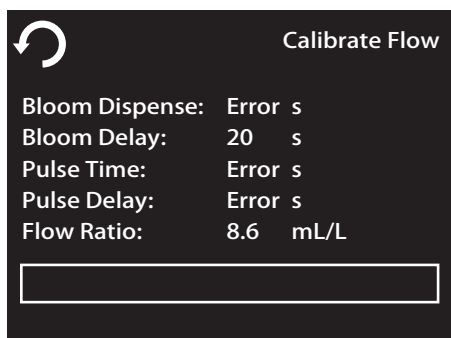
- 1** Calibrate メニューでは、作成したプロファイルの実行やスキップして水量をキャリブレーションすることができます。
下記の画面が表示されます。



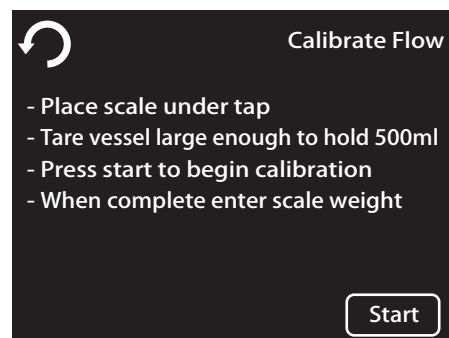
- 2** 水のキャリブレーションでは、作成したプロファイルに最適な水量を設定することができます。
パルス（抽湯）と一時停止が視覚的に表示されます。



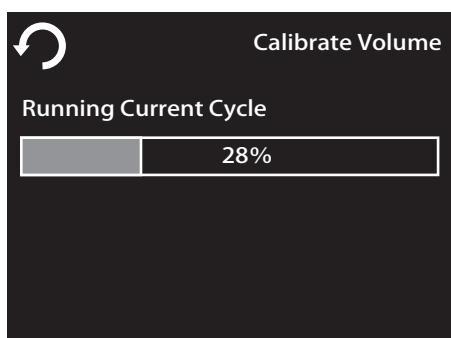
- 3** モジュール背面の流量コントロールつまみ（14 ページ参照）を調整することで設定したプロファイルに対して適切な流量を設定します。
設定と流量に互換性がない場合、下記の警告画面が表示されます。



- 4** **1** の画面にて「Skip」、または **2** の画面にて「Next」を押すと下記の画面になります。
プアオーバーノズルの下に計りと設定した水量が入る容器を用意して「Start」を押してください。



- 5** 水のキャリブレーション中は、下記の画面になります。
キャリブレーションが終了すると、抽出された水量を入力する画面になりますので実測値を入力してください。
（これにより、ラインボリュームが自動的に設定されます。）

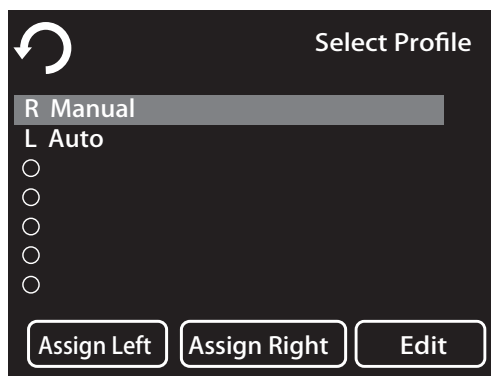


画面表示

プロフィール設定（手動） つづき

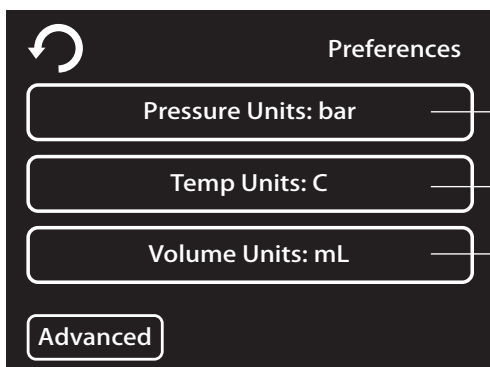
■プロフィール設定の登録

作成したプロフィールを割り当てるには、作成したプロフィール名を選んで「Assign Left」または「Assign Right」で割り当ててください。



上書きせずに、プロフィール設定を保持したい場合は左のチェックボックスにチェックを入れます。(赤色になります)

基本設定画面



表示単位の変更ができます。

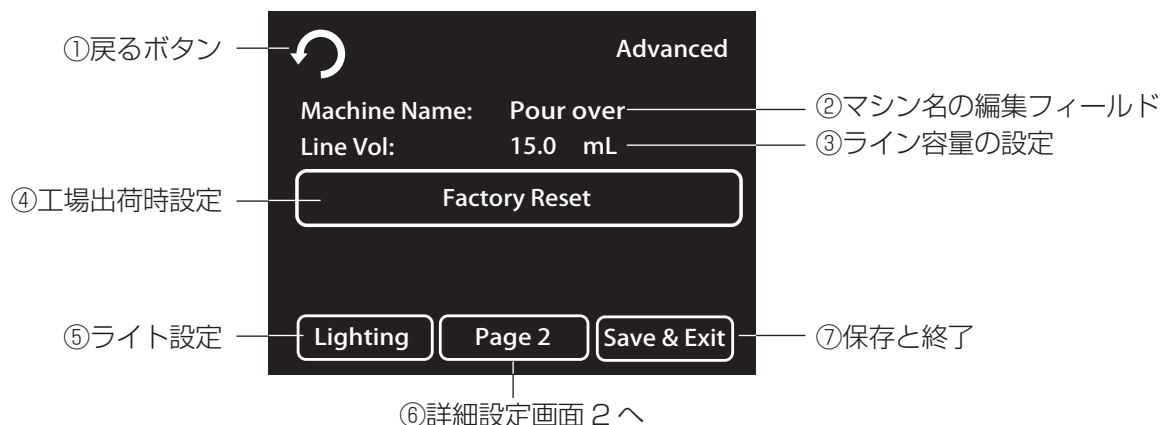
Pressure Units: bar — 圧力 : bar、psi

Temp Units: C — 温度 : °C、°F、K

Volume Units: mL — 流量 : mL、oz

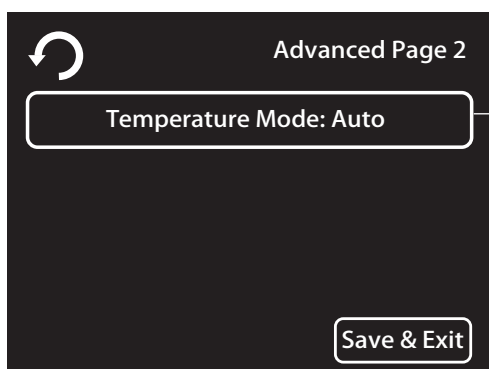
Advanced

詳細設定画面



- ①戻るボタン : 前の画面に戻ることができます。
- ②マシン名 : 本体の説明的な名前。必要であれば、名前にタッチしてフィールドをハイライトし、回転つまみとボタンを使って変更できます。
- ③ライン容量 : この値は、Pour-over システムの本体とタップの間のラインにある水を調節するために使われます。ライン容量の設定は、Pour-over で注いでいるときの注入量と本体に表示される容量のずれを訂正するのにも使用できます。
- ④工場出荷時設定: すべてのシステム設定を工場出荷時の値にリセットします。
- 注意：保存していたすべての圧力プロファイルとその他の設定は失われます。確認画面が表示されるので、工場出荷時設定に戻す操作を確定してください。**
- ⑤ライト設定 : ライト設定画面に移動します。
- ⑥詳細設定画面 2: 詳細設定画面のページ 2 に移動します。
- ⑦保存と終了 : 設定の変更を保存し、現在表示されている画面を終了します。

詳細設定画面 2

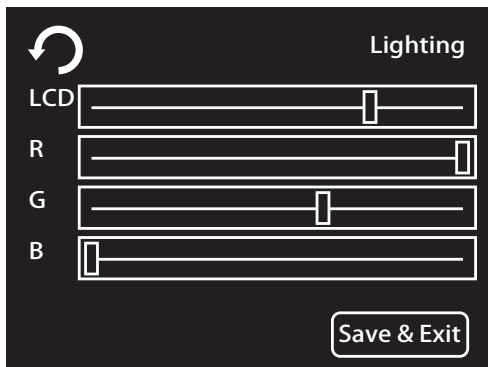


ボイラーの温度制御を選択できます。

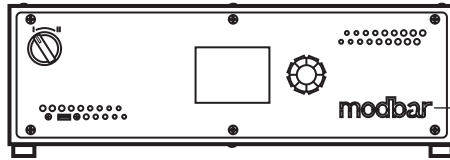
- ・ Auto の場合 (自動温度設定)
Profile の Edit で Temp (Inlet (インレットボイラー)、Outlet (アウトレットボイラー) 一括の設定が可能です。
- ・ Manual の場合 (手動温度設定)
Profile の Edit で Inlet (インレットボイラー)、Outlet (アウトレットボイラー)、それぞれで温度を調整することができます。

画面表示

ライト設定

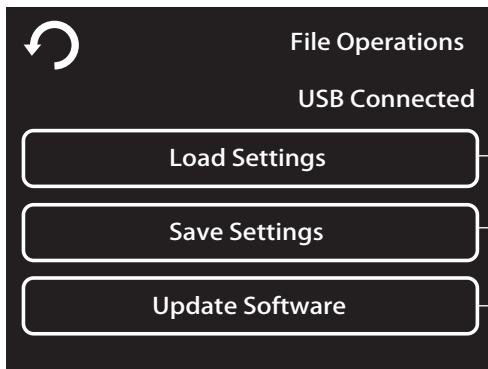


正面 LED ライトの配色を変更することができます。



正面 LED ライト

バージョン設定



プロフィールデータを USB に保存して、共有をすることができます。

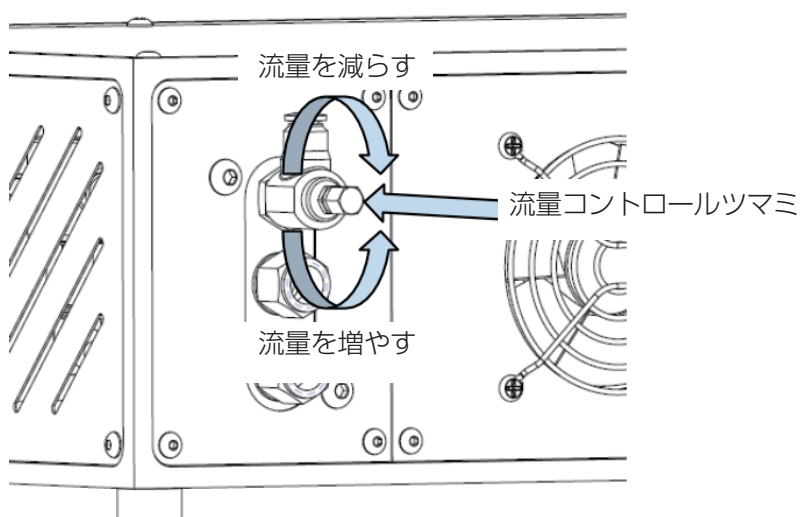
プロフィールデータの読み込み

プロフィールデータの保存

ソフトウェアの更新

流量コントロール

流量は本体背面の 流量コントロールツマミで調整できます。
 流量を減らすには、ツマミの根元にある流量コントロールナットを右に回します。
 流量を増やすには、流量コントロールナットを左に回します。



ご注意

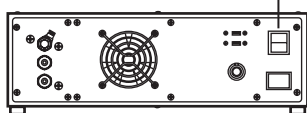
使用中のマシンでは、このツマミが高温になっていることがありますので
 ご注意ください。

タッチパネルのキャリブレーション

- 1** モジュール部背面の
電源スイッチを「O」にします。

電源 ON = I
 電源 OFF = O

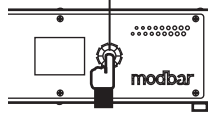
電源スイッチ



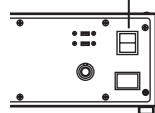
- 2** ジョグダイヤルを押しながら
電源スイッチを「I」にします。

電源 ON = I
 電源 OFF = O

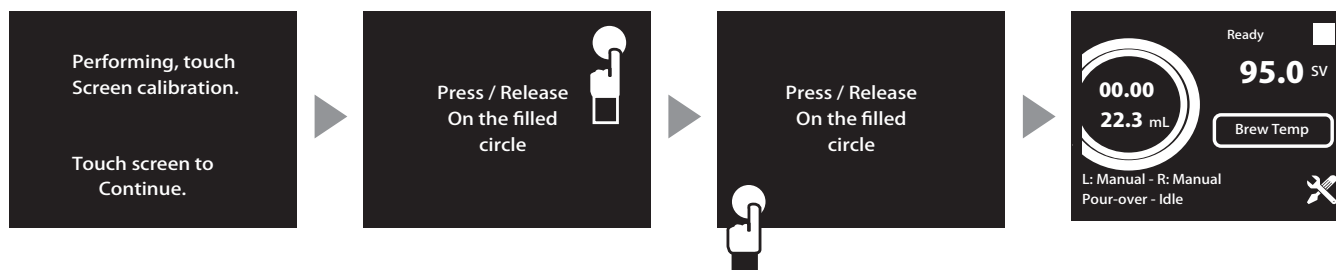
ジョグダイヤル



電源スイッチ



- 3** 下記画面が表示されますので、各画面にて白丸を押してください。
 ホーム画面が表示されると設定終了となります。



故障かな？ & 仕様

故障かな？

◎ 次のような場合は故障でないことがありますので、お申しつけの前にもう一度ご確認ください。

■本体が加熱しない

ヒータースイッチがⅡの位置になっているか確認してください。

■タップでディスペンシング（一定量の注入）が行われない

本体への給水がオンになっていることを確認します。

水道の元栓が開いているか確認してください。

問題が解消されない場合は、タップ接続部の流量コントロールバルブがいっぱいまで締め付けられていないことを確認します。

■ボタンを押しても手動でしか注入されない

問題のボタンにプログラムを割り当てていることを確認します。

これはプロファイル画面でチェックします。プロファイルが左、または右に割り当てられていることを確認します。

仕 様

形 名	POUR OVER SYSTEM	
電 源	単相：200V	
消 費 電 力	3,000W	
重 量	モジュール	16kg
	タ ッ プ	6.0kg
ボ イ ラ ー 容 量	1.2L	
寸 法	Tap 部分：W180×D230×H450mm Mod 部分：W410×D360×H140mm タッチスクリーンサイズ：3.2 インチ	

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より 1 年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

